



発行 社会福祉法人和敬会倶楽部
ふくろうの社 広報委員会
所在地 中津川市苗木4002番地
電話 0573 - 62 - 1250
FAX 0573 - 62 - 1253
ホームページ http://fukurounomori.jp/



秋晴れのような清々しい笑顔

物故者慰霊の会

今年度の物故者慰霊の会は前理事長の1周年忌である9月11日に執り行われました。昨年7月以降にご逝去された方のご遺族と家族OB会の会員様、入居者様、スタッフが列席して藤戸山寶心寺の星島住職様による読経と講話に耳を傾けました。

列席した皆様は、それぞれにご逝去された入居者様や前理事長とのエピソードの数々を思い出されたことでしょう。物故者の皆様に頂いた思い出がより温かい施設創りの原動力になっていきます。感謝合掌。



九月の自民党総裁選で高市氏が敗れ、石破氏が総理に選出されました。新聞僚が発表されましたが、女性は文部科学大臣と子ども政策・少子化担当大臣の一人だけでした。日本に暮らす人として同じ教育を受け、一九八五年には男女雇用機会均等法が制定され三十九年が経ち、共に日本社会を支えているのに衆議院議員の女性の割合は十・三%と低く世界的に見ても一八六ヶ国中、一六四位と低い水準です。女性活躍推進法もでき会社役員も女性の割合を増やすことが求められています。ですが達成は難しいようです。当法人でも介護・看護・事務・栄養課などで専門職として多くの女性スタッフが頑張ってくれています。介護という女性の割合が高いと思われる職場ですが、女性が六十七%男性が三十三%と女性の割合も高いです。共に暮らす社会においては性別にかかわらず個々の持っている能力を活かして利用者様の穏やかな暮らしを支えています。

ふくろうのささやき



管理栄養士のしおり

当施設では、ご本人の好きな物を可能な限り長く味わっていただけるように努めています。お寿司、果物、ケーキなどご本人が好きな食べ物を家族様が差し入れてくださっても、そのままの状態では食べる事が難しい方がおられます。ただ刻んだりミキサーにかけてりするだけでなく、管理栄養士の手によって味や形状を整えたものを味わっていただいています。専門職としての知識に愛を添えて、おいしさ、食べやすさを追求しながら、お一人お一人の思いを大切にしていきたいと思っています。



ご寄付を有難うございます
入居者ご家族様 お二人

施設運営など、有意義に使わせて頂きます。
こころより感謝申し上げます。

編集後記



朝晩はすっかり秋らしくなり、肌寒いとさえ感じる今日この頃ですが、日中は暑い日もあり、体調管理がなかなか難しい時季です。そんな中でも、九月には飲食はありませんでしたが、九月には飲食として五年ぶりに納涼祭を開催できました。迫力満点、見応えたっぷりの手筒花火や打ち上げ花火を、ご家族様と一緒に堪能できて、本当に嬉しい夜を過ごせました。秋と言えば、やっぱり「食欲の秋」です。秋ならではの味覚を味わっていたただけるようイベントを各お住まいで考え実施しています。また紅葉シーズンになってくるので、紅葉ドライブを企画して、入居者様、利用者様の楽しみの機会をつくっていかうと思っております。入居者様よりスタッフの方が楽しみにしている雰囲気もあります。これからたくさん笑いあえますように！

ふくろうの社の
日常をブログに
続々UP中～！
見てね～♡



こぶ次郎

M・T



～打上花火～



こんなに近くで見られて嬉しかった!



特養の秋



祝100歳

9月18日 寿を祝う会



祝卒寿



恵奈手筒会苗木支部の皆様ありがとう

家族と一緒に花火を楽しめた!



～手筒花火～



9月23日 納涼花火大会

キッズルーム

お散歩だいすき♡

今年は残暑厳しく、いつまでも暑い日々が続きましたね。最近はずいぶん暑さが和らぎ、お散歩へ行けるようになりました。キッズルームの周辺は自然に恵まれ落栗やどんぐり、様々な生き物に出会えます。晴れた日にはからだを動かして、秋のお土産を見つけに、たくさんお散歩にでかけようと思っています。

